

教育委員会定例会事項書

令和元年6月20日(木)

9:30～ 教育委員室

1 開会宣言

議事録署名者 原 田 委 員

2 前回定例会審議結果の確認(別紙参照)

3 議 題

議案第 21 号 公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

議案第 22 号 公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則案

議案第 23 号 公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案

議案第 24 号 三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案

4 報 告 題

報告 1 令和2年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について

報告 2 令和2年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施日程について

報告 3 三重県いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について

報告 4 三重県教育ビジョンの進捗状況について

5 閉 会 宣 言

前回定例会の審議結果

1 日時

令和元年6月4日(火)

開会 13時30分

閉会 14時06分

2 場所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 廣田教育長、森脇委員、大森委員、黒田委員、原田委員

議事録署名者 黒田委員

4 採択議案の件名

議案第19号 三重県立図書館協議会委員の任免について

議案第20号 令和2年度三重県立高等学校募集定員総数の策定について

5 請願陳情の付議の結果

該当なし

6 諸般の報告

該当なし

7 その他会議において必要と認めた事項

該当なし

議案第21号

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案について、別紙のとおり提案する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会教育長 廣田 恵子

提案理由

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第10号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則（昭和三十年三重県人事委員会規則第二号）の一部を次のように改正する。

別記様式中「ロオニ兼油漆」を「ロ本麻兼油漆」に改める。

附 則

- 1 この規則は、令和元年七月一日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現に改正前の公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則に基づいて提出されている書類は、改正後の公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則に基づいて提出された書類とみなす。

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案要綱

1 改正理由

日本工業規格（JIS）を日本産業規格（JIS）に改正すること等を内容とする工業標準化法の一部改正に伴い、日本工業規格に関する規定の整備を行う。

2 改正内容

別記様式中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める。

3 施行期日

令和元年7月1日

○公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案新旧対照表

改正案

別記様式(第19条関係)

校長 印	直接 監督責任 者印	職 種		氏 名		年 月 日		備考
		月	日	日教、 回数、 又は放教	夜教、 時間教	年	月	
		月	日	勤務時 間	勤務時 分	から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
日教、夜教、回数、 時間教又は放教の 計				単 価		円	手当額	円

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 教育長は、必要に応じて所要事項を具備した上で、内容の一部を変更することができる。

現 行

別記様式(第19条関係)

校長 印	直接 監督責任 者印	職 種		氏 名		年 月 日		備考
		月	日	日教、 回数、 又は放教	夜教、 時間教	年	月	
		月	日	勤務時 間	勤務時 分	から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
		から	まで	
日教、夜教、回数、 時間教又は放教の 計				単 価		円	手当額	円

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 教育長は、必要に応じて所要事項を具備した上で、内容の一部を変更することができる。

議案第22号

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則案について、別紙のとおり提案する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会教育長 廣田 恵子

提案理由

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第10号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則(昭和三十年 三重県人事委員会規則 第三号)
三重県教育委員会規則

の一部を次のように改正する。

第一号様式中「ロオハニニ進規格A4世」を「ロオハニニ規格A4」に改める。

附 則

- 1 この規則は、令和元年七月一日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現に改正前の公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則に基づいて提出されている扶養親族届は、改正後の公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則に基づいて提出された扶養親族届とみなす。

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則案要綱

1 改正理由

日本工業規格（JIS）を日本産業規格（JIS）に改正すること等を内容とする工業標準化法の一部改正に伴い、日本工業規格に関する規定の整備を行う。

2 改正内容

第1号様式中「日本工業規格A4判」を「日本産業規格A4」に改める。

3 施行期日

令和元年7月1日

改正案

現行

第1号様式(第2条関係)

※認定 伺い	校長	事務長	年月日	決定	年月日

※受付 印	年月日	提出	(2部)
----------	-----	----	------

扶養親族届年月日提出(2部)

様	学校名	住所	氏名	印	通添付			
職	職	氏	名	印	証			
種	種	名	印	印	書			
					類			
公立学校職員の給与に関する条例(昭和30年三重県条例第10号)第15条の規定に基づき次のとおり届け出ます。								
扶養親族氏名	続柄	生年月日	同居の別居	職業(年収)	届出事実の発生日	※支給の始期・終期年月日	届出の事由	※認定印

備考

記入上の注意

- ※印以外は、職員が記入するものとする。
- 支給停止の届に当たつて支給を停止される者に係る事項は、朱書する。
- 続柄欄には、戸籍簿本に基づき正しい続柄を記入する。
- 年収欄には、勤労所得ばかりでなく、資産所得、事業所得等もあれば所得の種類ごとに、その金額を記入する。
- 届出事実の発生日欄には、新たに職員となつた者に扶養親族である要件を具備する者がある場合にその職員となつた日を記入し、職員に扶養親族である要件を具備するに至つた者がある場合は扶養親族である要件を欠くに至つた者がある場合にそれぞれの実事の生じた日を記入する。
- 届出の事由欄には、扶養手当を受ける事実の生じた理由(例えば、婚姻、出生、60歳以上、収入の減少等)又は扶養手当の支給を受ける事実のなくなつた理由(例えば、離婚、死亡、収入の増加等)をそれぞれ記入する。
- 認定印欄には、認定は「認定」、支給停止は「停止」、該当しない場合は「非該当」の印を押す。
- 届及び届と同時に提出された証拠書類は、職員毎に整理し、保管する。
- 用紙は、複写のできるものとし、大きさは日本産業規格A4とする。

第1号様式(第2条関係)

※認定 伺い	校長	事務長	年月日	決定	年月日

※受付 印	年月日	提出	(2部)
----------	-----	----	------

扶養親族届年月日提出(2部)

様	学校名	住所	氏名	印	通添付			
職	職	氏	名	印	証			
種	種	名	印	印	書			
					類			
公立学校職員の給与に関する条例(昭和30年三重県条例第10号)第15条の規定に基づき次のとおり届け出ます。								
扶養親族氏名	続柄	生年月日	同居の別居	職業(年収)	届出事実の発生日	※支給の始期・終期年月日	届出の事由	※認定印

備考

記入上の注意

- ※印以外は、職員が記入するものとする。
- 支給停止の届に当たつて支給を停止される者に係る事項は、朱書する。
- 続柄欄には、戸籍簿本に基づき正しい続柄を記入する。
- 年収欄には、勤労所得ばかりでなく、資産所得、事業所得等もあれば所得の種類ごとに、その金額を記入する。
- 届出事実の発生日欄には、新たに職員となつた者に扶養親族である要件を具備する者がある場合にその職員となつた日を記入し、職員に扶養親族である要件を具備するに至つた者がある場合は扶養親族である要件を欠くに至つた者がある場合にそれぞれの実事の生じた日を記入する。
- 届出の事由欄には、扶養手当を受ける事実の生じた理由(例えば、婚姻、出生、60歳以上、収入の減少等)又は扶養手当の支給を受ける事実のなくなつた理由(例えば、離婚、死亡、収入の増加等)をそれぞれ記入する。
- 認定印欄には、認定は「認定」、支給停止は「停止」、該当しない場合は「非該当」の印を押す。
- 届及び届と同時に提出された証拠書類は、職員毎に整理し、保管する。
- 用紙は、複写のできるものとし、大きさは日本産業規格A4判とする。

議案第23号

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案について、別紙のとおり提案する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会教育長 廣田 恵子

提案理由

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第10号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則（昭和三十年^{三重県人事委員会規則}
^{三重県教育委員会規則}第

四号）の一部を次のように改正する。

第一号様式から第三号様式までの規定中「日本工業規格A列4判」を「日本産業規格A4」に改める。

附 則

- 1 この規則は、令和元年七月一日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現に改正前の公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則に基づいて提出されている届出書その他の書類は、改正後の公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則に基づいて提出された届出書その他の書類とみなす。

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案要綱

1 改正理由

日本工業規格（JIS）を日本産業規格（JIS）に改正すること等を内容とする工業標準化法の一部改正に伴い、日本工業規格に関する規定の整備を行う。

2 改正内容

第1号様式から第3号様式までの規定中「日本工業規格A列4判」を「日本産業規格A4」に改める。

3 施行期日

令和元年7月1日

○公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則案新旧対照表

改正案	現行
<p>第1号様式（第1条の2関係）</p> <p>総 代 者 選 任 届 死亡職員との続柄 氏 名</p> <p>上記の者は、次の者全員の総代者として未払の給与の請求をするものを届け出ます。</p> <p>年 月 日</p> <p>本籍地 現住所 死亡職員との続柄 氏 名[㊦] (以下同じ。)</p> <p>三重県教育委員会 宛て</p> <p>注 1 この総代者選任届には、次の委任状を添付するものとする。</p> <p>(受任者氏名)を代理人として下記の行為を委任します。</p> <p>記 未払の給与の受領に関すること。</p> <p>年 月 日</p> <p>委任者の住所 氏 名[㊦] (以下同じ。)</p> <p>三重県教育委員会 宛て</p> <p>2 用紙の大きさは、且本産業規格A4とする。(委任状についても同じ。)</p>	<p>第1号様式（第1条の2関係）</p> <p>総 代 者 選 任 届 死亡職員との続柄 氏 名</p> <p>上記の者は、次の者全員の総代者として未払の給与の請求をするものを届け出ます。</p> <p>年 月 日</p> <p>本籍地 現住所 死亡職員との続柄 氏 名[㊦] (以下同じ。)</p> <p>三重県教育委員会 宛て</p> <p>注 1 この総代者選任届には、次の委任状を添付するものとする。</p> <p>(受任者氏名)を代理人として下記の行為を委任します。</p> <p>記 未払の給与の受領に関すること。</p> <p>年 月 日</p> <p>委任者の住所 氏 名[㊦] (以下同じ。)</p> <p>三重県教育委員会 宛て</p> <p>2 用紙の大きさは、且本工業規格A列4型とする。(委任状についても同じ。)</p>

現 行

改 正 案

第2号様式 (第12条関係)

時間外勤務、休日勤務及び夜間勤務令様													給与期間		年		月		日から		年		月		日まで	
所 属 名		職 名			時 間 外 勤 務		動 務		時 間 外 勤 務 代 休		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名			
校長 命令 者印	職務命 令時間	60H まで		60H超 まで		60H超 まで		60H超 まで		60H超 まで		時間外勤務 時間	休日 勤務	夜間 勤務	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印		
		100	125	135	150	160H まで	160	175	160	175	160														175	
月日 ()	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分		
計																										

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2 教育長は、必要に応じて所要事項を具備した上で、内容の一部を変更することができる。

第2号様式 (第12条関係)

時間外勤務、休日勤務及び夜間勤務令様													給与期間		年		月		日から		年		月		日まで	
所 属 名		職 名			時 間 外 勤 務		動 務		時 間 外 勤 務 代 休		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名		氏 名			
校長 命令 者印	職務命 令時間	60H まで		60H超 まで		60H超 まで		60H超 まで		60H超 まで		時間外勤務 時間	休日 勤務	夜間 勤務	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印	従事 者の 印			
		100	125	135	150	160H まで	160	175	160	175	160													175		
月日 ()	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分	時 分		
計																										

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2 教育長は、必要に応じて所要事項を具備した上で、内容の一部を変更することができる。

改正案

現行

第3号様式 (第13条関係)

校長 令	直務監督 責任者印	宿 日		宿直(宿、長宿、日直、半日直)の別	摘 要	給与期間	職 種	氏 名	年 月 日	から 日まで
		月 日 (曜日)	月 日 (曜日)							
		月 日	曜日							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							

注 1 宿直(宿、長宿)、日直(日直、半日直)の別欄には、正規の勤務時間が7時間45分の場合に引き続き宿直勤務の場合及び執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日における日直勤務に従事する職員と交替して宿直勤務を行う場合は「宿」と、執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日に正規の勤務時間に行う学校にあつては、執務時間が午後5時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日に正規の勤務時間の前又は後に引き続き行う宿直勤務の場合は「長宿」と、勤務時間7時間45分の日直勤務は「日直」と、執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日の日直勤務は「半日直」と記入する。

2 宿直勤務又は日直勤務命令を変更する場合は摘要欄で次のように処理する。

校長命令印

代宿日直別 職種 氏 名印

3 摘要欄には、2のほか、執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日(夜間に授業を行う学校にあつては、執務時間が午後5時から午後9時までと定められている日)の勤務時間を他の日の勤務時間と振り替えた場合及び週休日(を日曜日以外の日に振り替えた場合は当該理由その他必要な事項を記入する。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

第3号様式 (第13条関係)

校長 令	直務監督 責任者印	宿 日		宿直(宿、長宿、日直、半日直)の別	摘 要	給与期間	職 種	氏 名	年 月 日	から 日まで
		月 日 (曜日)	月 日 (曜日)							
		月 日	曜日							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							
		・ ()	()							

注 1 宿直(宿、長宿)、日直(日直、半日直)の別欄には、正規の勤務時間が7時間45分の場合に引き続き宿直勤務の場合及び執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日における日直勤務に従事する職員と交替して宿直勤務を行う場合は「宿」と、執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日に正規の勤務時間に行う学校にあつては、執務時間が午後5時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日に正規の勤務時間の前又は後に引き続き行う宿直勤務の場合は「長宿」と、勤務時間7時間45分の日直勤務は「日直」と、執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日又はこれはこれに相当する日の日直勤務は「半日直」と記入する。

2 宿直勤務又は日直勤務命令を変更する場合は摘要欄で次のように処理する。

校長命令印

代宿日直別 職種 氏 名印

3 摘要欄には、2のほか、執務時間が午前8時から午後9時までと定められている日(夜間に授業を行う学校にあつては、執務時間が午後5時から午後9時までと定められている日)の勤務時間を他の日の勤務時間と振り替えた場合及び週休日(を日曜日以外の日に振り替えた場合は当該理由その他必要な事項を記入する。

4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

議案第24号

三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案

三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案について、別紙のとおり提案する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会教育長 廣田 恵子

提案理由

三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第15条第1項及び三重県教育委員会権限委任規則第1条第10号の規定により教育委員会の議決を要する。

これが、この議案を提出する理由である。

三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案

三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則（平成六年三重県教育委員会規則第十九号）を次のように改正する。

別紙様式中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める。

附 則

この規則は、令和三年七月一日から施行する。

三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案要綱

1 改正理由

日本工業規格（JIS）を日本産業規格（JIS）に改正すること等を内容とする工業標準化法の一部改正に伴い、日本工業規格に関する規定の整備を行う。

2 改正内容

別記様式中「日本工業規格」を「日本産業規格」に改める。

3 施行期日

令和元年7月1日

○三重県教育委員会聴聞規則の一部を改正する規則案新旧対照表

【改正案】

(表)

聴聞通知書 様 三重県教育委員会 印 三重県行政手続条例 第13条	号 第 年 月 日
あなたに対する下記の事実を原因とする不利益処分に係る【行政手続法第13条】の規定による聴聞を下記のとおり行いますので通知します。	
記 不利益処分 の 件名	
不利益処分 となる事実 の 原因	
聴聞の期日	年 月 日 時 分から
聴聞の場所	
聴聞に関する 事務を所 掌する組織	名称 所在地
備考 1 あなたは聴聞の期日に向いて意見を述べ、及び証拠書類又は証拠物 (以下「証拠書類等」という。)を提出し、又は聴聞の期日に出向くこ とに代えて陳述書及び証拠書類等を提出することができます。 2 あなたは聴聞が終了する時までの間、当該不利益処分の原因となる事 実を証する資料の閲覧を求めることができます。 3 その他聴聞に際しての留意事項は裏面のとおりです。	

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

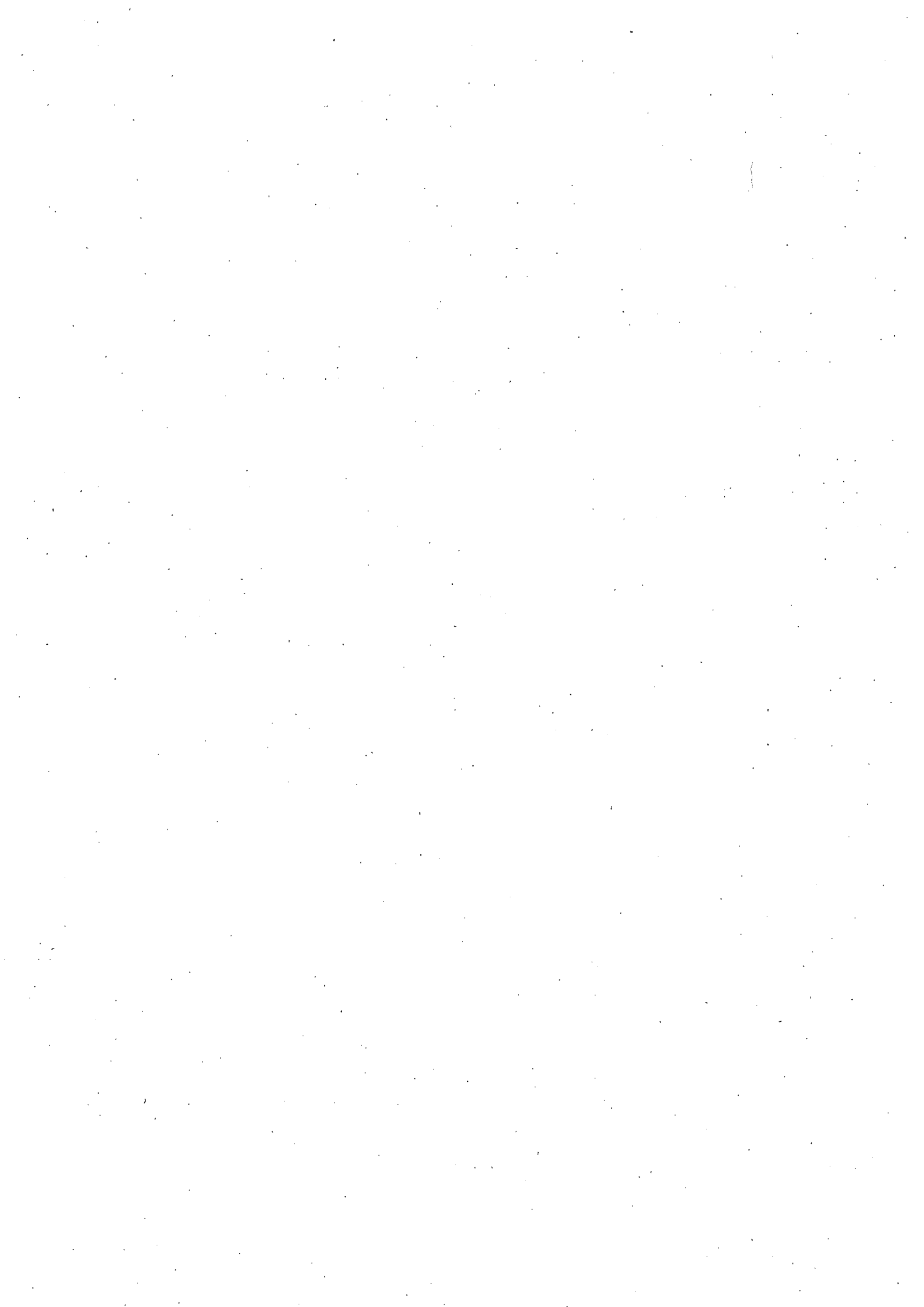
【現行】

(表)

聴聞通知書 様 三重県教育委員会 印 三重県行政手続条例 第13条	号 第 年 月 日
あなたに対する下記の事実を原因とする不利益処分に係る【行政手続法第13条】の規定による聴聞を下記のとおり行いますので通知します。	
記 不利益処分 の 件名	
不利益処分 となる事実 の 原因	
聴聞の期日	年 月 日 時 分から
聴聞の場所	
聴聞に関する 事務を所 掌する組織	名称 所在地
備考 1 あなたは聴聞の期日に向いて意見を述べ、及び証拠書類又は証拠物 (以下「証拠書類等」という。)を提出し、又は聴聞の期日に出向くこ とに代えて陳述書及び証拠書類等を提出することができます。 2 あなたは聴聞が終了する時までの間、当該不利益処分の原因となる事 実を証する資料の閲覧を求めることができます。 3 その他聴聞に際しての留意事項は裏面のとおりです。	

備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

2 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。



報告 1

令和 2 年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について

令和 2 年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込状況について、別紙のとおり報告する。

令和元年 6 月 2 0 日提出

三重県教育委員会事務局
教職員課長



令和2年度三重県公立学校教員採用選考試験の申込み状況は次のとおりです。

		令和2年度採用			平成31年度採用					申込者数の増減 (a) - (c)
		申込者数 (a)	採用見込数 (b)	倍率 (a)/(b)	申込者数 (c)	受験者数 (d)	合格者数 (e)	倍率		
								申込者 (c)/(e)	受験者 (d)/(e)	
校種等別	小学校	998	235	4.2	999	919	192	5.2	4.8	△ 1
	中学校	864	113	7.6	933	857	84	11.1	10.2	△ 69
	高等学校	651	63	10.3	645	550	52	12.4	10.6	6
	特別支援学校	107	20	5.4	97	91	16	6.1	5.7	10
	養護教諭	175	22	8.0	211	194	20	10.6	9.7	△ 36
	栄養教諭	47	6	7.8	55	45	3	18.3	15.0	△ 8
合計		2,842	459	6.2	2,940	2,656	367	8.0	7.2	△ 98
選考種別	一般選考	1,916			2,056	1,796	231	8.9	7.8	△ 140
	障がい者特別選考	6			4	3	0	-	-	2
	スポーツ競技者特別選考	4			2	2	2	1.0	1.0	2
	小学校英語教育推進者特別選考	18			19	18	7	2.7	2.6	△ 1
	社会人特別選考 [I]	2			-	-	-	-	-	-
	社会人特別選考 [II]	33			38	32	2	19.0	16.0	△ 5
	教職経験者特別選考 [I]	49			51	47	17	3.0	2.8	△ 2
	教職経験者特別選考 [II]	814			770	758	108	7.1	7.0	44

※中学校、高等学校の採用見込数にはスポーツ競技者特別選考（中学校3名、高等学校1名）をそれぞれ含みます。

※申込者数は6月17日現在の数であり、申込要件等の確認作業により、今後若干変動することがあります。

※平成31年度採用においては社会人特別選考 [I] を実施していません。

令和2年度三重県公立学校教員採用選考試験

校種・教科等別申込状況

三重県教育委員会

校種等・教科・科目		採用見込数	申込者数	
小学校教諭		約235名	998	
中学校教諭	国語	約15名	127	
	社会	約16名	159	
	数学	約18名	110	
	理科	約16名	71	
	音楽	約4名	46	
	美術	約5名	32	
	保健体育	約12名+スポ3名	197	
	技術	約3名	10	
	家庭	約4名	11	
	英語	約17名	101	
	小計	約110名+スポ3名	864	
高等学校教諭	国語	約6名	70	
	地理歴史	世界史	約2名	74
		日本史	約2名	
		地理	約1名	
	公民	約2名	18	
	数学	約8名	91	
	理科	物理	約2名	77
		化学	約2名	
		生物	約1名	
	保健体育	約5名+スポ1名	142	
	看護	約2名	4	
	家庭	約4名	18	
	農業	約2名	12	
	工業	機械系	約4名	22
		土木系	約2名	2
	商業	約3名	36	
	英語	約11名	70	
福祉	約3名	15		
小計	約62名+スポ1名	651		
学校特別教諭支援	小学部	約16名	70	
	中学部・高等部	音楽	約2名	10
		保健体育	約2名	27
小計	約20名	107		
養護教諭		約22名	175	
栄養教諭		約6名	47	
合計		約455名+スポ4名	2,842	

公立学校教員採用選考実施状況

年度		23	24	25	26	27	28	29	30	31	R2
小学校教諭	申込者数	958	1,007	1,075	1,083	1,042	1,019	1,026	1,045	999	998
	受験者数	882	927	987	1,009	974	936	964	965	919	
	1次合格者数	413	446	510	567	476	505	508	518	521	
	2次合格者数	210	200	240	290	238	252	247	252	192	
中学校教諭	申込者数	975	979	1044	1042	1032	1020	1,005	939	933	864
	受験者数	869	859	943	950	936	937	907	868	857	
	1次合格者数	349	320	357	367	369	359	386	358	254	
	2次合格者数	141	125	138	145	138	133	132	126	84	
高等学校教諭	申込者数	927	938	938	891	848	870	806	760	645	651
	受験者数	776	798	803	790	744	760	694	666	550	
	1次合格者数	311	298	268	304	205	268	178	169	153	
	2次合格者数	128	106	93	111	72	87	61	57	52	
特別支援学校教諭	申込者数	72	73	72	84	77	76	88	97	97	107
	受験者数	66	68	63	82	74	72	82	91	91	
	1次合格者数	32	37	33	51	36	40	48	42	49	
	2次合格者数	16	16	13	25	16	18	21	17	16	
養護教諭	申込者数	231	226	227	238	218	196	219	224	211	175
	受験者数	211	204	200	213	202	181	201	209	194	
	1次合格者数	72	36	53	71	60	56	67	77	60	
	2次合格者数	26	12	17	24	23	19	22	28	20	
栄養教諭	申込者数	88	66	66	57	67	53	57	60	55	47
	受験者数	69	47	54	48	54	41	52	52	45	
	1次合格者数	25	24	16	13	22	14	18	16	9	
	2次合格者数	8	8	5	5	6	5	5	5	3	
合計	申込者数	3,251	3,289	3,422	3,395	3,284	3,234	3,201	3,125	2,940	2,842
	受験者数	2,873	2,903	3,050	3,092	2,984	2,927	2,900	2,851	2,656	
	1次合格者数	1,202	1,161	1,237	1,373	1,168	1,242	1,205	1,180	1,046	
	2次合格者数	529	467	506	600	493	514	488	485	367	

注1) 平成14年度採用から盲・聾・養護学校教諭の別枠募集を廃止した。

注2) 平成17、18、19年度採用においては、自立活動教諭(肢体不自由教育)の募集を行い、その他の盲・聾・養護学校教諭は相当校種に含めて募集した。

注3) 平成19年度採用から栄養教諭の募集を開始した。

注4) 平成20年度採用からは盲・聾・養護学校は、特別支援学校に名称変更した。

注5) 平成21年度採用から特別支援学校教諭の募集を開始した。

報告2

令和2年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・
三重県立特別支援学校入学者選考実施日程について

令和2年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程・三重県立特別支援学校入学者選考実施
日程について、別紙のとおり報告する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会事務局
高校教育課長
特別支援教育課長

令和2年度三重県立高等学校入学者選抜実施日程

○ 全日制課程及び定時制課程

月日(曜日)	全 日 制 課 程	定 時 制 課 程
1月27日(月)	前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別枠選抜願書等受付開始	
1月30日(木)	前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別枠選抜願書等受付締切	
2月 6日(木)	前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別枠選抜の検査	
7日(金)	※ 日程等の詳細は各高等学校が指定する。	
2月12日(水)	前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別枠選抜の追検査	
2月14日(金)	前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別枠選抜合格内定通知 後期選抜募集人数発表	
2月21日(金)	後期選抜願書等受付開始	
2月26日(水)		後期選抜願書等受付締切
2月27日(木)	後期選抜願書等受付締切	
3月 3日(火)	志願変更受付開始	
3月 4日(水)		志願変更受付締切
3月 5日(木)	志願変更受付締切	
3月10日(火)	後期選抜の検査	
3月17日(火)	合格者発表(前期選抜・連携型中高一貫教育に係る選抜・特別選抜・スポーツ特別枠選抜を含む。) 再募集公告	
3月18日(水)	追検査・再募集願書等受付開始	
3月19日(木)	追検査・再募集願書等受付締切	
3月23日(月)	追検査・再募集の検査	
3月25日(水)	追検査・再募集合格者発表	追加募集公告 追加募集願書等受付開始
3月26日(木)		追加募集願書等受付締切
3月27日(金)		追加募集の検査
3月30日(月)		追加募集合格者発表

注

- 1 表中の「連携型中高一貫教育に係る選抜」は、飯南高等学校、南伊勢高等学校南勢校舎で実施する選抜を示す。
- 2 表中の「特別選抜」は、あけぼの学園高等学校、四日市工業高等学校(定時制課程)、北星高等学校、飯野高等学校(定時制課程)、みえ夢学園高等学校、伊勢まなび高等学校で実施する選抜を示す。

○ 通信制課程

月日(曜日)	前期選抜	月日(曜日)	後期選抜	月日(曜日)	再募集
1月27日(月)	願書等受付開始	2月21日(金)	願書等受付開始	3月25日(水)	願書等受付開始
1月30日(木)	願書等受付締切	2月26日(水)	願書等受付締切	3月31日(火)	願書等受付締切
2月 6日(木)	検査	3月10日(火)	検査	4月 2日(木)	検査
2月14日(金)	までに合格内定者に通知	3月17日(火)	までに合格者に通知	4月 8日(水)	までに合格者に通知

令和2年度三重県立特別支援学校入学者選考実施日程

月日(曜日)	選 考	月日(曜日)	再 募 集
1月27日(月)	願書等受付開始	2月21日(金)	願書等受付開始
1月30日(木)	願書等受付締切	2月26日(水)	願書等受付締切
2月 7日(金)	選考	3月10日(火)	選考
2月13日(木)	合格者発表	3月13日(金)	合格者発表

※ 出願にあたっては、令和2年1月29日(水)までに、出願を希望する学校において教育相談を必ず受けること。

報告3

三重県いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について

三重県いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について、別紙のとおり報告する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会事務局
生徒指導課長

三重県いじめ問題対策連絡協議会委員の任命について

三重県では、いじめの防止等に関する機関及び団体が、いじめ防止対策において連携が図れるよう、それぞれの取組について情報交換等を行うため、三重県いじめ問題対策連絡協議会を条例により設置しています。

三重県いじめ問題対策連絡協議会の現委員の任期（平成30年7月1日～令和元年6月30日）については、令和元年6月30日までとなりますので、令和元年7月1日から次期委員の任命を行うこととなります。

○三重県いじめ問題対策連絡協議会の構成 別紙名簿のとおり

- 1 根拠法令
いじめ防止対策推進法（平成25年法律第71号）第14条第1項
三重県いじめ問題対策連絡協議会条例
（平成26年3月27日 三重県条例第6号）
- 2 委員数 15人以内（三重県いじめ問題対策連絡協議会条例 第3条）
- 3 任期 1年（三重県いじめ問題対策連絡協議会条例 第4条第2項）
- 4 設置日 平成26年7月1日

(参考)

いじめ防止対策推進法(一部抜粋)(平成25年9月28日施行)

第二章 いじめ防止基本方針等

(いじめ問題対策連絡協議会)

第十四条 地方公共団体は、いじめの防止等に関係する機関及び団体の連携を図るため、条例の定めるところにより、学校、教育委員会、児童相談所、法務局又は地方法務局、都道府県警察その他の関係者により構成されるいじめ問題対策連絡協議会を置くことができる。

三重県いじめ防止基本方針(一部抜粋)(平成26年1月29日策定 平成31年3月7日改訂)

3 三重県が実施するいじめの防止等に関する施策

(7) 三重県いじめ問題対策連絡協議会

本県では、いじめの防止等に関係する機関及び団体が、いじめ防止対策において連携が図れるよう、それぞれの取組についての情報交換等を行うため、三重県いじめ問題対策連絡協議会条例により三重県いじめ問題対策連絡協議会を設置する。(平成二十六年三月 三重県条例第六号)(条例第14条)(※4)

構成は、三重県小中学校長会、三重県立学校長会、三重県市町教育長会、三重県教育委員会、三重県私学協会、三重県児童相談センター、三重県警察、津地方法務局、三重県臨床心理士会、三重弁護士会の各代表、及び学識経験者等とする。

三重県いじめ問題対策連絡協議会条例(一部抜粋)(平成26年3月27日施行)

(組織)

第三条 協議会は、委員十五人以内で組織する。

(委員)

第四条 委員は、いじめの防止等に関係する機関及び団体の職員並びにいじめの防止等に関し学識経験を有する者のうちから、知事が任命する。

2 委員の任期は、一年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(別紙)

三重県いじめ問題対策連絡協議会委員

任期: 令和元年7月1日～令和2年6月30日

区分	団体名等	氏名	所属・役職等	性別	新・再
有識者	学識経験者	藤原 正範	鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部教授	男	再
	三重弁護士会	伊藤 仁	三重弁護士会 推薦弁護士	男	再
	三重県 臨床心理士会	久保 早百合	三重県臨床心理士会 推薦臨床心理士	女	再
学校	三重県 小中学校長会	中谷 美智代	津市立倭小学校長	女)	再
	三重県 小中学校長会	宮村 喜代美	鈴鹿市立白鳥中学校長	女	再
	三重県 高等学校長協会	辻 成尚	県立亀山高等学校長	男	再
	三重県 私学協会	岡島 義信	青山高等学校	男	再
教育委員会	三重県 市町教育長会	笹原 秀夫	伊賀市教育委員会教育長	男	再
	三重県 市町教育長会	山北 哲	木曾岬町教育委員会教育長	男	再
児相	三重県 児童相談センター	清水 正哉	中勢児童相談所長	男	再
法務局	津地方法務局	西尾 昭彦	津地方法務局 人権擁護課長	男	再
警察	三重県警察	島田 満	県警察本部 生活安全部少年課長	男	再
県	子ども・福祉部	中山 恵里子	県子ども・福祉部次長	女	再
	教育委員会事務局	長谷川 敦子	県教育委員会事務局 学校教育担当次長	女	再



報告4

三重県教育ビジョンの進捗状況について

三重県教育ビジョンの進捗状況について、別紙のとおり報告する。

令和元年6月20日提出

三重県教育委員会事務局
教育政策課長

「三重県教育ビジョン」の進捗状況について

1 概要

三重の教育のめざす姿とその実現に向けた主な取組内容および目標を示す中期計画として、10年先を見据えた4年間(平成28年度から平成31年度(令和元年度)まで)を計画期間とする「三重県教育ビジョン ～子どもたちの希望と未来のために～」を平成28年3月に策定しました。

教育ビジョンは30の施策、8つの重点取組にそれぞれ数値目標を掲げており、毎年度の目標達成状況を確認することで、計画の進捗状況を管理していきます。

平成30年度目標の達成状況は、施策で82.3%、重点取組で88.0%が進捗度A(進んだ)またはB(ある程度進んだ)となっていることから、計画3年目の取組は、おおむね順調に進んだと評価しています。

【目標達成状況】

平成30年度目標に対する実績値の割合

- A(進んだ): 100%
- B(ある程度進んだ): 85%以上 100%未満
- C(あまり進まなかった): 70%以上 85%未満
- D(進まなかった): 70%未満

2 施策の進捗状況(詳細は別紙)

基本施策	目標達成状況				
	A 進んだ	B ある程度 進んだ	C あまり 進まなかつ た	D 進まなかつ た	未確定
(1)夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成	15	3	2	2	0
(2)人との絆や自然との関わりの中で伸びゆく豊かな心の育成	9	6	5	0	0
(3)健やかに生きていくための身体の育成	4	7	0	0	0
(4)自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進	4	2	0	0	0
(5)笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり	5	5	1	1	7
(6)地域に開かれ信頼される学校づくり	9	11	0	0	0
(7)多様な主体による教育の推進と文化財の保護	5	3	1	0	0
合計	51 (47.7%)	37 (34.6%)	9 (8.4%)	3 (2.8%)	7 (6.5%)

82.3%

3 重点取組の進捗状況

重点取組	目標達成状況				
	A 進んだ	B ある程度 進んだ	C あまり 進まなかった	D 進まなかつ た	未確定
(1)学力の向上	3	5	0	1	0
(2)体力の向上と 学校スポーツの推進	2	1	1	0	0
(3)心の教育の推進	5	0	0	1	0
(4)グローバル人材の育成	3	4	1	1	0
(5)特別支援教育の推進	4	0	0	0	0
(6)誰もが安心できる学び場づくり	0	3	0	0	1
(7)地域に開かれ輝く学校づくり	1	2	0	0	0
(8)教職員の資質向上	6	5	0	0	0
合計	24 (48.0%)	20 (40.0%)	2 (4.0%)	3 (6.0%)	1 (2.0%)

88.0%

4 今後の方針

今年度が計画の最終年度であることから、教育ビジョンに位置づけた施策等を推進し、数値目標達成に向けて取り組んでいきます。

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

別紙

【基本施策1】 夢や希望をかなえる学力と社会参画力の育成
 【県】…みえ県民カビジョンで使用している指標
 【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度	
		実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			
(1)学力の育成	成果指標 全国学力・学習状況調査の教科における無解答の状況	5	7	6	10 (理科を含む 10教科)	6	6	0.60(D)	5 (全教科)	平成30年度全国学力・学習状況調査の教科における無解答状況は、10教科中6教科が全国平均より良好であった。理由としては、活用力や経年的課題について改善が図られていないことが考えられる。また、学力向上の取組として、これまで様々な取組を進めるなかで、子どもたちの学習内容の理解・定着状況を十分に確認・把握できていなかったことが課題としてあげられる。 各学校において、授業改善の取組や学習内容の理解・定着につなげる取組が行われるよう、組織的・計画的で持続性のある学力向上の取組を推進するとともに、授業改善の取組を教職員研修に体系的に位置付けあわせて、今年度は文章を読み解く力の基礎となる伝える力の育成に取り組む。	—	—
		活動指標 「めあての提示」、「振り返り活動」の実施状況	【小学校】 めあて 97.8% 振り返り 89.9%	【小学校】 めあて 98.7% 振り返り 93.0%	【小学校】 めあて 98.8% 振り返り 95.3%	【小学校】 めあて 100.0% 振り返り 93.0%	【小学校】 めあて 100.0% 振り返り 99.7%	【小学校】 めあて 100% 振り返り 94.0%	【中学校】 めあて 87.6% 振り返り 87.5%		【中学校】 めあて 98.8% 振り返り 96.8%	【中学校】 めあて 100% 振り返り 96.2%
(2)外国人児童生徒教育の推進	成果指標 【県・活】日本語指導が必要な外国人生徒のうち、就職または高等学校等に進学した生徒の割合	94.9%	95.8%	97.9%	100%	97.6%	0.98(B)	100%	—	—		
	活動指標 日本語で学習する力の習得を支援する授業改善に取り組んでいる学校の割合	小学校 97.7% 中学校 95.8%	小学校 97.9% 中学校 96.2%	小学校 98.8% 中学校 100%	小学校 97.5% 中学校 98.2%	小学校 98.9% 中学校 98.8%	小学校 100% 中学校 100%	小 1.00(A) 中 1.00(A)	—	—		

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		令和元年度		目標達成状況 (進展度)	目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値		
(3)グローバル教育の推進	成果指標	31.2% (H26年度)	34.8%	38.6%	50.0%	38.7%	0.77(C)	56.0%	英語教育に係る国事業や県事業の研究指定校においては、英語の4技能の総合的な育成に係る授業改善の成果が見られるものの、多くの学校においては、指導と評価の改善が不十分である。今後は、①英語教育の改善に係る学校訪問を実施し、各校の現状に応じて個別に指導・助言を行うことで、校長が中心となって、教員が英語の4技能をバランスよく育成する授業ができるよう支援する。②全英連大会三重大会の開催を契機に、授業研究会や実践発表会の開催等、学校の枠を越えた英語教育の実践研究を推進する。③生徒と教員が英語でチャットやテキストカッソンの手法を学んだり、実際に英語を使ってコミュニケーションを行う機会を創出する。④大入試改革の動向を踏まえ、各校における英検等の外部検定試験の活用に係る情報提供を行い、生徒の英語力を正確に把握するとともに、指導改善に活かせるよう支援する。				
	活動指標	中学校17.9% 高等学校18.2% (H26年度)	中学校100% 高等学校100%	中学校100% 高等学校100%	中学校100% 高等学校100%	中学校100% 高等学校100%	中学校100% 高等学校100%	中 1.00(A) 高 1.00(A)	中学校100% 高等学校100%	中学校100% 高等学校100%	この4年、英語力を習得した生徒の割合は微増ではあるが、改善している。しかし、目標にはいたっていないので、教員の英語力を一層高める必要がある。そこで、今後は、各市町の取組状況を把握しながら、状況に応じて英語担当指導主事対象の研修会や、出前研修などの支援を行う。また、4技能のバランスのよい育成に向け、特に評価の改善を重視しつつ、①全中学校から1名参加の研修講座で指導と評価方法についての研修、②全国学力学習状況調査の分析・活用の推進③各地域の実情に応じた英語地域強化研修(15ブロック)、④言語活動のさらなる充実を図るための公開授業の実施を通じて、教員の英語指導力を高め、生徒の英語力の向上を図る。		

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値				
(4) キャリア教育の推進	成果指標	28.7% (H26年度)	31.8%	35.7%	34.5%	36.6%	1.00(A)	35.0%	—				
	活動指標	小学校 82.9% 中学校 64.0% 高等学校 98.5%	小学校 88.4% 中学校 74.2% 高等学校 100%	小学校 90.4% 中学校 75.8% 高等学校 100%	小学校 86.0% 中学校 68.5% 高等学校 100%	小学校 89.6% 中学校 75.9% 高等学校 100%	小 1.00(A) 中 1.00(A) 高 1.00(A)	小学校 87.0% 中学校 70.0% 高等学校 100%					
(5) 情報教育の推進とICTの活用	成果指標	82.2% (H26年度)	82.0% (H27年度)	82.9% (H28年度)	84.4%	83.1% (H29年度)	0.98(B)	85.0% (H30年度)	—				
	活動指標	29.3% (H26年度)	31.5% (H27年度)	34.9% (H28年度)	39.0%	39.6% (H29年度)	1.00(A)	42.0% (H30年度)	—				
		94.3% (H26年度)	98.4% (H27年度)	97.1% (H28年度)	98.5%	97.3% (H29年度)	0.99(B)	100% (H30年度)	—				

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進捗度)	令和元年度	
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
(6) 幼児教育 の推進	成果 指標	65.6%	54.7%	58.0%	92.0%	58.3%	0.63(D)	100%				
	【県・活】 小学校の児童との交 流を行った幼稚園等 の割合											
	活動 指標	86.2%	100%	100%	100%	100%	1.00(A)	100%				

目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について

小学校校長会等で交流の機会の積極的な確保を依頼するとともに、保育所・認定こども園・私立幼稚園に対して、小学校との交流活動事例を紹介するなど、保幼小の交流・連携の機会の充実を図った。また、今年度「三重県保幼小の円滑な接続のための手引き」を県内全域に配付し、保幼小接続のための一つの指針として示すことができた。今後は、この「手引き」について、更に各園で「手引き」に基づく取組が進むよう、実践研究を行った4園から収集した効果的な実践事例を普及していくとともに、小学校との交流が進んでいる市町の取組について情報共有を行う。

—

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【基本施策2】
 人との絆や自然との関わりの中で伸びゆく豊かな心の育成
 【県】…みえ県民カビジョンで使用している指標
 【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がDまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値				
(1)人権教育の推進	成果指標	70.2%	74.0%	85.7%	79.0%	86.6%	1.00(A)	80.0%	—	—	—	—	—
	活動指標	73.3%	83.0%	90.5%	96.6%	98.1%	1.00(A)	100.0%	—	—	—	—	—
(2)道徳教育の推進	成果指標	小学生 93.7% 中学生 94.1%	小学生 94.5% 中学生 93.0%	小学生 92.8% 中学生 92.5%	小学生 94.7% 中学生 94.8%	小学生 95.5% 中学生 95.5%	小 1.00(A) 中 1.00(A)	小学生 95.0% 中学生 95.0%	—	—	—	—	—
	活動指標	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小 1.00(A) 中 1.00(A)	小学校 100% 中学校 100%	—	—	—	—	—
		小学校 47.0% 中学校 16.1%	小学校 52.7% 中学校 18.0%	小学校 81.6% 中学校 57.7%	小学校 80.0% 中学校 82.3%	1.00(A)	小学校 90.0% (H29年度) 中学校 80.0% (H30年度)	—	—	—	—	—	—
		小学校 90.9% 中学校 84.6% (H26年度)	小学校 99.5% 中学校 99.4%	小学校 100% 中学校 100%	中学校 100%	1.00(A)	小学校 100% (H29年度) 中学校 100% (H30年度)	—	—	—	—	—	—

目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
 小学校、中学校ともに昨年度から増加したものの、依然として課題は残る。「三重の文化」や市町が独自に作成した教材を活用した学習など、子どもたちは地域のよさや課題等について学ぶことと併せて、社会のために自分は何ができるかをより一層主体的に考えることができるよう、今後は、指導主事会議や校長研修会等の場で、子どもたちが主体的に地域の課題を考える実践事例等について、進んでいる市町の取組を情報共有する。

郷土教育については、市町独自のふるさと教材の開発及び活用など、市町での特徴ある取組が進められている。「ふるさと三重かるた」は、県内の伝統・文化が集約されたふるさと教材であり、子どもが広く三重を学ぶ有効なツールであることから、各種会議、幼稚園長会、幼稚園のキャリアラム委員会、市教委訪問などの場を通じて、積極的な活用を呼びかけていく。

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度	
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		目標値	
(3)郷土教育 の推進	成果指標 【県・活】 地域や社会をよくする ために何をすべきか を考えることがある子 どもたちの割合	小学生 41.3%	小学生 69.3%	小学生 40.1%	小学生 56.8%	小学生 46.0%	小学生 38.0%	小 0.81(C)	小 0.84(C)	小学生 62.0%	中学生 50.0%	
	活動指標 「ふるさと三重かるた」 を活用している幼稚 園等・小学校・中学校 の割合	幼稚園等 91.5%	幼稚園等 92.4%	幼稚園等 95.2%	幼稚園等 98.0%	幼稚園等 81.7%	幼稚園等 82.1%	幼稚園等 100%	幼 0.83(C)	幼 0.84(C)	幼稚園等 100%	小学校 100%

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値				
(4)環境教育の推進	成果指標	74.1%	82.8%	91.4%	95.0%	93.0%	100.0%	0.98(B)	100.0%	—	—	—	
	活動指標	84.5%	86.2%	91.4%	95.0%	93.0%	100.0%	0.98(B)	100.0%	—	—	—	
(5)読書活動・文化芸術活動の推進	成果指標	小学生 61.1% 中学生 48.6%	小学生 62.4% 中学生 46.4%	小学生 61.8% 中学生 47.7%	小学生 64.7% 中学生 53.4%	小学生 64.4% 中学生 49.6%	小学生 66.0% 中学生 55.0%	小 0.99(B) 中 0.93(B)	小学生 66.0% 中学生 55.0%	—	—	—	
	活動指標	小学校 81.8% 中学校 44.7%	小学校 83.1% 中学校 45.3%	小学校 82.8% 中学校 48.4%	小学校 84.2% 中学校 48.6%	小学校 83.8% 中学校 66.4%	小学校 85.0% 中学校 50.0%	小 0.99(B) 中 1.00(A)	小学校 85.0% 中学校 50.0%	—	—	—	
	活動指標	87.9%	93.1%	87.9%	95.0%	86.6%	100.0%	0.91(B)	100.0%	—	—	—	

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【基本施策3】
 健やかに生きていくための身体の育成
 【県】…みえ県民カビジョンで使用している指標
 【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	75.1%	実績値	75.4%	実績値	76.0%	実績値	78.0%		目標値	76.0%	
(1)体力の向上と運動部活動の活性化	成果指標 体カテストの総合評価が「A」・「B」・「C」の子どもの割合		75.1%	75.4%	76.0%	76.0%	78.0%	1.00(A)	100%	1.00(A)	76.0%	—	
	活動指標 【県・活】「1学校1運動プロジェクト」に取り組んでいる小学校の割合		77.0%	100%	100%	100%	100%	100%	1.00(A)	100%	100%	—	
(2)健康教育の推進	成果指標 【県・活】毎日、規則正しく寝起きしている子どもの割合		【小学生】 寝 37.6% 起 59.3%	【小学生】 寝 36.7% 起 57.0%	【小学生】 寝 37.0% 起 58.6%	【小学生】 寝 41.6% 起 62.7%	【小学生】 寝 39.3% 起 58.8%	【小学生】 寝 0.94(B) 起 0.94(B)	【小学生】 寝 43.0% 起 64.0%	【小学生】 寝 0.94(B) 起 0.94(B)	【小学生】 寝 43.0% 起 64.0%	—	
	活動指標 年間を通じ、給食後の歯みがきを全校で実施している小学校の割合		70.7%	69.2%	70.0%	73.0%	70.3%	73.0%	0.96(B)	75.0%	0.96(B)	75.0%	—
(3)食育の推進	成果指標 【県・活】朝食を毎日食べている子どもの割合		小学生 86.5% 中学生 84.0%	小学生 87.5% 中学生 84.4%	小学生 86.9% 中学生 83.8%	小学生 89.5% 中学生 87.0%	小学生 84.5% 中学生 80.1%	小学生 84.5% 中学生 80.1%	小学生 90.5% 中学生 88.0%	0.94(B) 0.92(B)	小学生 90.5% 中学生 88.0%	—	
	活動指標 食育推進のための校内委員会等を設置している学校の割合		小学校 64.0% 中学校 66.5% (H26年度)	小学校 64.0% 中学校 67.7%	小学校 58.3% 中学校 55.8%	小学校 80% 中学校 80%	小学校 79.0% 中学生 80.7%	小学校 79.0% 中学生 80.7%	0.99(B) 1.00(A)	小学校 100% 中学校 100%	0.99(B) 1.00(A)	小学校 100% 中学校 100%	—

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【基本施策4】
自立と社会参画をめざした特別支援教育の推進

【県】…みえ県民力ビジョンで使用している指標

【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
(1) 特別支援教育の推進	成果指標	59.2%	70.7%	80.9%	87.4%	87.4%	1.00(A)	100%	—			
	活動指標	小学校 83.3% 中学校 65.3% 高等学校 89.4%	小学校 83.5% 中学校 65.7% 高等学校 91.1%	小学校 83.2% 中学校 72.2% 高等学校 91.3%	小学校 96% 中学校 92% 高等学校 93%	小学校 91.5% 中学校 85.1% 高等学校 97.4%	小 0.95(B) 中 0.93(B) 高 1.00(A)	小学校 100% 中学校 100% 高等学校 100%	—			
(2) 特別支援学校におけるキャリア教育の推進	成果指標	100.0%	100%	100%	100%	100%	1.00(A)	100%	—			
	活動指標	37.5%	62.5%	82.4%	88.0%	100%	1.00(A)	100%	—			

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【基本施策5】
 笑顔あふれる安全で安心な教育環境づくり
 【創】…みえ県民カビジョンで使用している指標
 【県】…みえ県民カビジョンで使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進捗度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由 及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
(1)いじめや暴力のない学校づくり	成果指標	小学校 4.4件 中学校 7.6件 高等学校 2.5件	小学校 3.7件 中学校 8.8件 高等学校 2.2件	小学校 3.4件 中学校 8.2件 高等学校 2.1件	小学校 1.9件 中学校 7.0件 高等学校 2.2件	集計中	未確定	小学校 1.6件 中学校 6.8件 高等学校 2.0件	—			
	活動指標	93.0%	92.4%	96.0%	98.0%	100.0%	1.00(A)	100%	—			

施策名	指標名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由 及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値			
(2)防災教育・ 防災対策の推 進	成果 指標	15.3%	15.7%	16.0%	27.0%	17.4%	0.64(D)	30.0%	<p>「防災ノート」はすべての公立小中学校および県立学校で活用されており、また、家族で家庭の防災対策を話し合うために配布している別冊「ワンシート」についても、児童生徒が家庭に持ち帰っている学校は89.5%に達しているが、「防災ノート」を活用した取組やその趣旨が保護者等に十分浸透していない面がある。</p> <p>このため、PTA連合会等と協力し、PTAを通じ保護者に対して、直接、「防災ノート」の取組の周知を図る。</p> <p>また、本成果指標の調査では、「学校の防災教育の内容は知っているが、学校で受けた防災教育をもとに家庭で防災対策について話し合ったことはない」と答えた県民の割合が12.5%となっており、こうした層に「防災ノート」等を有効に活用してもらうため、学校防災リーダー等研修などを通じて、教員に対し「防災ノート」の家庭での効果的な活用方法を周知することにより、家庭における「防災ノート」等の一層の活用促進を図る。</p>
	活動 指標	88.3%	90.3%	92.1%	97.0%	92.4%	0.95(B)	100%	

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由 及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値			
(3)子どもたちの安全・安心の確保	成果指標	383件	322件	321件	310件	261件	1.00(A)	300件	—	—	—	—
	活動指標	82.9%	85.4%	95.0%	95.0%	98.3%	1.00(A)	100%	—	—	—	—
	【県・活】児童等が交通安全マップを作製している小学校の割合	小学校 4.6人 中学校 29.7人 高等学校 14.9人	小学校 5.7人 中学校 30.5人 高等学校 14.2人	小学校 6.0人 中学校 32.5人 高等学校 14.1人	小学校 4.1人 中学校 26.8人 高等学校 14.5人	集計中	未確定	小学校 3.9人 中学校 26.2人 高等学校 14.4人	—	—	—	—
(4)居心地の良い集団づくり(不登校児童生徒への支援)	活動指標	91.9% (H26年度)	94.3% (H27年度)	95.1% (H28年度)	98% (H29年度)	95.8% (H29年度)	0.98(B)	100% (H30年度)	—	—	—	—
	子どもたちの居場所づくり・絆づくりに関わる校内研修等を実施した学校の割合	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	学校生活の中で子どもたち一人ひとりのよい点や可能性を見つけ、子どもたちに伝えするなど積極的に評価した学校の割合	小学校 97.6% 中学校 99.4%	小学校 99.4% 中学校 98.8%	小学校 98.1% 中学校 96.8%	小学校 99.0% 中学校 99.8%	小学校 99.4% 中学校 99.4%	小 1.00(A) 中 0.99(B)	小学校 100% 中学校 100%	—	—	—	—

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がDの理由 及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値				
(5) 高校生の 学びの継続(中 途退学への対 応)	成果 指標	0.83% (H26年度)	0.65%	0.62%	0.80%	集計中	未確定	0.8%以下	—	—	—	—
	活動 指標	52.7% (H26年度)	52.5% (H27年度)	53.0% (H28年度)	90.0% (H29年度)	65.0% (H29年度)	0.72(C)	100% (H30年度)	—	—	—	既に志望校を決めている中学 生の中には、当該高校の入門 講座のみに参加する生徒がい ること等により、目標を達成し ていない。 今後も、高校生生活入門講座の 参加が主体的な進路選択につ ながることを中学校関係者等 に説明し、積極的な参加を働 きかけていく。また、参加でき なかつた生徒には、各高校で 別の日に説明するなど、柔軟 に対応できるよう取り組む。
(6) 学びの セーフティネッ トの構築	成果 指標	93.5% (H26年度)	90.4% (H27年度)	87.4% (H28年度)	96.0% (H29年度)	89.7% (H29年度)	0.93(B)	98.8% (H30年度)	—	—	—	—
	活動 指標	小学校 22.7% 中学校 13.7%	小学校 21.8% 中学校 12.0%	小学校 25.6% 中学校 15.3%	小学校 26.0% 中学校 17.0%	小学校 22.6% 中学校 17.8%	小 0.87(B) 中 1.00(A)	小学校 27.0% 中学校 18.0%	—	—	—	—

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【基本施策6】
地域に関われ信頼される学校づくり

【県】…みえ県民カビジョンで使用している指標

【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値				
(1)開かれた 学校づくり	成果 指標	小学生 72.0%	小学生 73.1%	小学生 68.3%	小学生 78.3%	小学生 66.7%	小学生 0.85(B)	小学生 80.0%	小 0.85(B) 中 0.86(B)	—	小学生 80.0% 中学生 60.0%	—
		中学生 50.7%	中学生 50.9%	中学生 47.2%	中学生 57.6%	中学生 49.6%	中学生 84.0%	中学生 84.0%				
	活動 指標	小学生 97.6%	小学生 97.5%	小学生 96.5%	小学生 97.9%	小学生 97.0%	小学生 0.99(B)	小学生 98.0%	小 0.99(B) 中 0.97(B)	—	小学生 98.0% 中学生 84.0%	—
		中学生 78.9%	中学生 79.7%	中学生 78.1%	中学生 82.8%	中学生 80.6%	中学生 84.0%	中学生 84.0%				
(2)学校の特 色化・魅力化	成果 指標	14.6%	17.2%	21.1%	24.0%	28.8%	1.00(A)	27.0%	1.00(A)	—	27.0%	—
		42.0%	48.1%	55.9%	50.1%	56.4%	50.8%	50.8%				
	活動 指標	75.7%	79.8%	80.4%	80.0%	81.5%	1.00(A)	80.0%	1.00(A)	—	80.0%	—
		14校	23校	25校	30校	30校	35校	35校				

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値				
(3) 教職員の 資質向上とコン プライアンスの 推進	成果 指標	小学生 71.0% 中学生 69.9%	小学生 75.0% 中学生 73.1%	小学生 72.8% 中学生 74.1%	小学生 77.6% 中学生 76.0%	小学生 (主體的) 75.1% (協働的) 76.4% 中学生 (主體的) 75.3% (協働的) 76.5%	小学生 (主體的) 0.97(B) (協働的) 0.98(B) 中学生 (主體的) 0.99(B) (協働的) 1.00(A)	小学生 80.0% 中学生 78.0%	—	—	—	—	
	活動 指標	2.74回	2.74回	2.76回	2.78回	2.96回	1.00(A)	2.79回	—	—	—	—	
(4) 教職員が 働きやすい環 境づくり	成果 指標	2,920人程度	2,900人	2,851人	3,050人	2,656人	0.87(B)	3,100人	—	—	—	—	
	活動 指標	61.9点	62.0点	62.0点	63.1点	62.2点	0.99(B)	63.5点	—	—	—	—	
		—	85.2%	100.0%	100.0%	100.0%	1.00(A)	80.0%	—	—	—	—	
		0.59% (H26年度)	0.65% (H27年度)	0.65% (H28年度)	0.59%以下 (H29年度)	0.65% (H29年度)	0.91(B)	0.53%以下 (H30年度)	—	—	—	—	

施策名	指標名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	目標値	実績値			
(5) 学校施設の充実	成果指標	県立学校83棟 市町立学校42棟	県立学校82棟 市町立学校27棟	県立学校63棟 市町立学校13棟	県立学校39棟 市町立学校11棟	県立学校39棟 市町立学校11棟 【速報値】	県 1.00(A) 市町 1.00(A)	県立学校0棟 市町立学校8棟	—
	活動指標	56.8%	56.8%	58.1%	59.5%	58.9%	0.99(B)	60.0%	—

注)「授業で主体的・協働的に学習に取り組んでいると感じる子どもたちの割合」は、全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査の結果から実績値を把握していますが、平成30年度は質問項目が「主体的」のみを問う内容に変更されたことから、指標の趣旨に沿った実績値を把握するため、「協働的」を問う他の質問項目と合わせ2つの質問紙調査結果から、それぞれの実績値を並記しています。

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【基本施策7】
多様な主体による教育の推進と文化財の保護

【県】…みえ県民力ビジョンで使用している指標

【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度 目標値	目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値				
(1) 家庭の教育力の向上	成果指標	【小学生】 平日 58.4% 休日 45.8%	【小学生】 平日 60.4% 休日 49.0%	【小学生】 平日 61.6% 休日 47.9%	【小学生】 平日 62.0% 休日 54.0%	【小学生】 平日 62.7% 休日 —	【小学生】 平日 1.00(A) 休日 —	【小学生】 平日 63.0% 休日 57.0%	—	—	—	—
	活動指標	【中学生】 平日 66.5% 休日 59.9%	【中学生】 平日 65.2% 休日 59.8%	【中学生】 平日 66.5% 休日 62.0%	【中学生】 平日 69.0% 休日 67.0%	【中学生】 平日 67.5% 休日 —	【中学生】 平日 0.98(B) 休日 —	【中学生】 平日 70.0% 休日 69.0%	—	—	—	—
(2) 社会教育の推進と地域の教育力の向上	成果指標	小学校 87.5% 中学校 81.9%	小学校 91.2% 中学校 87.3%	小学校 90.8% 中学校 88.0%	小学校 97.0% 中学校 95.5%	小学校 95.9% 中学校 95.7%	小学校 0.99(B) 中学校 1.00(A)	小学校 100% 中学校 100%	—	—	—	—
	活動指標	58.6%	62.1%	69.0%	90.0%	78.9%	0.88(B)	100%	—	—	—	—
	成果指標	—	220人	305人	400人	402人	1.00(A)	500人	—	—	—	—
	活動指標	—	10回	21回	30回	36回	1.00(A)	40回	—	—	—	—

施策名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進捗度)	令和元年度	
		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値		目標値	
(3)文化財の 保存・継承・活 用	成果 指標	202,960件	213,536件	218,189件	222,000件	223,327件	1.00(A)	228,000件		—		
	活動 指標	1,078件 (H26年度)	1,124件	1,136件	1,175件	1,159件	0.84(C)	1,200件				
												目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
												指定等にふさわしい文化財については、市町を通じ所有者へ積極的に申請への呼びかけを行うとともに、新たな文化財の有無について、市町や県文化財保護審議会委員等と相談のうえ調査を進める。

注)「子どもたちの家庭学習の状況」は、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の結果から実績値を把握していますが、小学生休日・中学生休日の30年度実績値については、平成30年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査の質問項目から削除され、数値が把握できないため「—」としています。

三重県教育ビジョン 数値目標実績一覧(平成30年度)

【重点取組】 【県】…みえ県民カピジョンで使用している指標 【創】…三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略で使用している指標

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度	
		実績値		実績値		実績値		実績値			目標値	
(1)学力の向上	全体指標 【県・県】 全国学力・学習状況調査において全国平均を上回った教科数	0	2	1	1	10 (理科を含む10教科で全国平均を上回る)	1	0.10(D)	5 (全教科)	0.10(D)	小学校 83.0% 中学校 80.0%	
		小学校 82.1% 中学校 78.1%	小学校 82.7% 中学校 79.0%	小学校 83.5% 中学校 80.6%	小学校 82.8% 中学校 79.5%	小学校 83.4% 中学校 79.9%	小学校 1.00(A) 中学校 1.00(A)	小学校 83.0% 中学校 80.0%				
											目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について 全国の平均正答率を上回ったのは、10教科中1教科(中学校数学A)にとどまり、目標値には到達できなかった。理由としては、活用力や経年的な課題について改善が図られていないことが考えられる。また、学力向上の取組として、これまでの様々な取組を進めるなかで、子どもたちの学習内容の理解・定着状況を十分に確認・把握できていなかったことが課題としてあげられる。 各学校において、授業改善の取組や学習内容の理解・定着につなげる取組が行われるよう、組織的・計画的で持続性のある学力向上の取組を推進するとともに、授業改善の取組を教職員研修に体系的に位置付ける。あわせて、今年度は文章を読み解く力の基礎となる伝える力の育成に取り組む。	

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値		実績値		実績値		目標値	実績値		目標値		
個別指標	【県・活】 (1)授業内容を理解している子どもたちの割合	【小学校】 国語 82.2% 算数 81.3%	【小学校】 国語 81.4% 算数 82.6%	【小学校】 国語 83.4% 算数 83.3%	【小学校】 国語 86.5% 算数 86.0%	【小学校】 国語 85.5% 算数 85.5%	【小学校】 国語 88.0% 算数 88.0%	【小学校】 国語 0.99(A) 算数 0.99(B)	【小学校】 国語 0.99(B) 算数 0.99(B)	【小学校】 国語 88.0% 算数 88.0%	【小学校】 国語 84.0% 算数 77.0%	—	—
		【中学校】 国語 76.3% 数学 75.4%	【中学校】 国語 75.4% 数学 74.9%	【中学校】 国語 77.6% 数学 75.0%	【中学校】 国語 79.0% 数学 76.6%	【中学校】 国語 75.0% 数学 75.0%	【中学校】 国語 84.0% 数学 77.0%	【中学校】 国語 0.98(A) 数学 0.98(B)	【中学校】 国語 0.98(B) 数学 0.98(B)	【中学校】 国語 84.0% 数学 77.0%	【中学校】 国語 84.0% 数学 77.0%	—	
	【小学生】 平日 58.4% 休日 45.8%	【小学生】 平日 60.4% 休日 49.0%	【小学生】 平日 61.6% 休日 47.9%	【小学生】 平日 62.0% 休日 54.0%	【小学生】 平日 62.7% 休日 57.0%	【小学生】 平日 62.0% 休日 54.0%	【小学生】 平日 62.7% 休日 57.0%	【小学生】 平日 63.0% 休日 57.0%	【小学生】 平日 1.00(A) 休日 0.99(B)	【小学生】 平日 63.0% 休日 57.0%	【小学生】 平日 70.0% 休日 69.0%	—	
	【県・活】 (2)子どもたちの家庭学習の状況 <再掲>	【中学生】 平日 66.5% 休日 59.9%	【中学生】 平日 65.2% 休日 59.8%	【中学生】 平日 66.5% 休日 62.0%	【中学生】 平日 69.0% 休日 67.0%	【中学生】 平日 67.5% 休日 67.0%	【中学生】 平日 70.0% 休日 69.0%	【中学生】 平日 0.98(B) 休日 0.93(B)	【中学生】 平日 70.0% 休日 69.0%	【中学生】 平日 70.0% 休日 69.0%	—	—	
	【県・活】 (3)授業時間以外に読書をする子どもたちの割合<再掲>	小学生 61.1% 中学生 48.6%	小学生 62.4% 中学生 46.4%	小学生 61.8% 中学生 47.7%	小学生 64.7% 中学生 53.4%	小学生 64.4% 中学生 49.6%	小学生 66.0% 中学生 55.0%	小 0.99(B) 中 0.93(B)	小学生 66.0% 中学生 55.0%	小学生 66.0% 中学生 55.0%	—	—	

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		目標値		
(2)体力の向上と学校スポーツの推進	全体指標	48.5	48.7	48.8	50.0	51.3	51.0	1.00(A)	—	—	—	—	—
	【県・県】【創】全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果	88.3%	87.4%	87.0%	88.9%	87.0%	89.2%	0.98(B)	—	—	—	—	—
	(1)運動やスポーツをすることが好きな子どもたちの割合	109件	103件	90件	155件	117件	162件	0.75(C)	—	—	—	—	—
	個別指標	0人	282人	1,512人	7,900人	9,247人	7,900人 (H30年度)	1.00(A)	—	—	—	—	—
													平成30年度は全国高等学校総合体育大会が東海ブロックで開催され、三重県選手団の競技成績は平成に入ってから過去最高の52件の入賞数であったものの、総数では目標を達成することができなかった。令和元年度は、指導者の部活動マネジメントスキルの向上を図る研修や、競技力向上対策課と連携した中学校及び高等学校運動部の指定による強化活動の支援を継続するとともに、競技力向上対策課が実施する「チームみえ・コーチアカデミーセンター事業」により、トップ指導者の養成と専門的スタッフの配置を進めることで、競技力向上に努める。

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進捗度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値				
(3)心の教育の推進	全体指標	小学生 75.1% 中学生 69.4%	小学生 75.5% 中学生 71.3%	小学生 77.4% 中学生 73.2%	小学生 79.5% 中学生 73.6%	小学生 83.4% 中学生 79.9%	小 1.00(A) 中 1.00(A)	小学生 81.0% 中学生 75.0%	—	小学校校長会等で交流の機会の積極的な確保を依頼するとともに、保育所・認定こども園・私立幼稚園に対して、小学校との交流・連携の機会を充実を図った。また、今年度「三重県保幼小の円滑な接続のための手引き」を県内全域に配付し、保幼小接続のための一つの指針として示すことができた。今後は、この「手引き」について、更に各園で「手引き」に基づき取組が進むよう、実践研究を行った4園から収集した効果的な実践事例を普及していくとともに、小学校との交流が進んでいる市町の取組について情報共有を行う。			
	活動指標	65.6%	54.7%	58.0%	92.0%	58.3%	0.63(D)	100%	—				
		70.2%	74.0%	85.7%	79.0%	86.6%	1.00(A)	80.0%	—				
		小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 100% 中学校 100%	小学校 1.00(A) 中学校 1.00(A)	小学校 100% 中学校 100%	—				

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値		実績値	目標値	
	全体指標	小学生 85.3% 中学生 71.7%		小学校 83.7% 中学校 71.0%		小学校 84.4% 中学校 71.2%		小学校 89.0% 中学校 74.2%		小学校 0.94(B) 中学校 0.98(B)	小学生 90.0% 中学生 75.0%	—	
	将来の夢や目標を持っている子どもたちの割合												
(4)グローバル人材の育成	【県・活】 (1)海外留学(短期留学を含む)や海外研修等に参加した高校生の数	350人		457人		476人		470人		0.90(B)	480人	—	
	(2)生徒が社会の出来事や郷土のよさを学んで主体的に関わり、自分が進んで発信する生徒は一部に限られていた。今後、学校独自の取組等が進むよう、中学生が主体的に課題の解決に向けて取り組んだ事例を発表する「中学生からの提案・発信」について、市町等教育委員会と連携し、各種会議等で周知することを通じ、優れた取組が発信できるようにする。	41.4%	50.7%	33.1%	48.0%	35.5%	0.74(C)	50.0%					

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度	
		実績値		実績値		実績値		実績値			目標値	
	(3) 英検準1級以上 相当の英語力を有す る英語教員の割合	中学校 32.0% 高等学校62.4%	中学校 32.1% 高等学校64.0%	中学校 35.1% 高等学校67.8%	中学校 53% 高等学校76%	中学校 34.6% 高等学校69.5%	中学校 0.65(D) 高等学校0.91(B)	中学校 55.0% 高等学校77.0%				
	【県・活】 (4) 地域等の人材を 招へいした授業等を 行っている学校の割 合<<再掲>>	小学校 82.9% 中学校 64.0% 高等学校98.5%	小学校 88.4% 中学校 74.2% 高等学校100%	小学校 90.4% 中学校 75.8% 高等学校100%	小学校 86.0% 中学校 68.5% 高等学校100%	小学校 89.6% 中学校 75.9% 高等学校100%	小 1.00(A) 中 1.00(A) 高 1.00(A)	小学校 87.0% 中学校 70.0% 高等学校 100%				

目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について

英語教育実施状況調査における「英語担当教員の授業における英語使用状況」はH29年度に51.4%であったものが、H30年度に70.3%と大幅に上がっており、授業における英語使用に対する意識は向上しているが、資格取得には結びついていない。そこで、授業で使う英語の質を高める研修を実施し、質の向上には英語力の向上が欠かせないことをより一層認識してもらうことにより、英語力向上への意識改革を進める。
また、中学校英語教員が参加するすべての研修講座で、外部検定試験の受験案内を配付するとともに、助成制度等について説明し、受験を奨励する。英語指導力及び英語力向上をねらいとした研修では、その効果測定としてTOEIC団体受験を継続的に設定する。
さらに、地域別の状況を分析し、課題のある地域については市町等教育委員会と課題を共有することで、集中的に英語教員の英語力向上に向けた意識改革の取組を進める。

—

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について	
		実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値		実績値	目標値		
(5)特別支援教育の推進	全体指標	30.3% (H26年度)		31.0%		27.0%		31.6%		1.00(A)		32.0%	—	
	個別指標	【県・活】 (1)特別支援学校級においてパーソナルカードを活用している小中学校の割合<再掲>	59.2%		70.7%		80.9%		87.4%		1.00(A)		100%	—
		【県・活】 (2)特別支援学校版キャリア教育プログラムを作成した特別支援学校の割合<再掲>	37.5%		62.5%		82.4%		88.0%		1.00(A)		100%	—
		【県・活】 (3)「三重県特別支援教育推進基本計画」に基づき整備された特別支援学校数(累計)	—		0校		2校(累計)		3校(累計)		1.00(A)		3校(累計)	—

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値				
(6)誰もが安心できる学び場づくり	全体指標	92.3%	92.7%	92.8%	94.2%	92.7%	95.0%	0.98(B)	—				
	【県・県】 学校生活に安心を感じている子どもたちの割合												
	個別指標	73.5%	75.7%	75.7%	90.0%	79.7%	100%	0.89(B)	—				
	(1)「自助」の力を育む防災教育に取り組んでいる学校の割合												
	個別指標	92.8%	91.4%	94.9%	97.0%	集計中	100%	未確定	—				
	【県・活】 (2)いじめの認知件数に対して、年度内に解消したものの割合												
	【県・活】 (3)生活保護世帯に属する子どもの高専学校等進学率<再掲>	93.5% (H26年度)	90.4% (H27年度)	87.4% (H28年度)	96.0% (H29年度)	89.7% (H29年度)	98.8% (H30年度)	0.93(B)	—				

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	82.5%	実績値	84.1%	実績値	84.8%	目標値	実績値		目標値	実績値	
(7)地域に関 かれ輝く学校 づくり	全体 指標		82.5%	84.1%	84.8%	85.5%	85.3%	0.99(B)	86.5%	—			
	個別 指標	【県・県】 (1)コミュニティ・ス クール等に取り組ん でいる市町の割合	65.5%	72.4%	72.4%	79.3%	75.9%	0.96(B)	86.2%	—			
		【県・活】 (2)地域の活性化に 向けて特色ある教育 活動に取り組んでい る高等学校の数<再 掲>	14校	23校	25校	30校	30校	35校	1.00(A)	—			

重点取組名	指標名	H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		目標達成状況 (進展度)	令和元年度		目標達成状況がCまたはDの理由及び今後の対策について
		実績値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値				
(8)教職員の 資質向上	全体 指標	小学生 71.0%	小学生 75.0%	小学生 72.8%	小学生 77.6%	小学生 75.1%	小学生 (主体的) 76.4%	小学生 (主体的) 0.97(B)	小学生 (主体的) 0.98(B)	小学生 (主体的) 0.99(B)	小学生 (主体的) 1.00(A)	小学生 80.0%	—
		中学生 69.9%	中学生 73.1%	中学生 74.1%	中学生 76.0%	中学生 76.4%	中学生 (主体的) 75.3%	中学生 (主体的) 0.99(B)	中学生 (主体的) 1.00(A)	中学生 (主体的) 1.00(A)	中学生 78.0%		
	個別 指標	40講座	48講座	52講座	55講座	57講座	1.00(A)	60講座	—	—	—	—	—
(8)教職員の 資質向上	全体 指標	小学校 97.6%	小学校 96.7%	小学校 98.1%	小学校 99.5%	小学校 98.1%	小学校 98.3%	小 0.99(B)	小 0.99(B)	小 0.99(B)	小学校 100%	—	—
		中学校 90.7%	中学校 91.7%	中学校 91.7%	中学校 93.0%	中学校 95.6%	中 1.00(A)	中 1.00(A)	中 1.00(A)	中学校 94.0%	中学校 94.0%		
	県立学校 86.7%	県立学校 91.4%	県立学校 95.3%	県立学校 89%	県立学校 96.4%	県立学校 96.4%	県立 1.00(A)	県立 1.00(A)	県立 1.00(A)	県立学校 90.0%	県立学校 90.0%		
(8)教職員の 資質向上	全体 指標	小学校 64.2%	小学校 63.4%	小学校 66.0%	小学校 69.0%	小学校 66.0%	小学校 65.1%	小 0.94(B)	小 0.94(B)	小 0.94(B)	小学校 71.0%	—	—
		中学校 50.3%	中学校 59.0%	中学校 58.0%	中学校 59.0%	中学校 61.4%	中 1.00(A)	中 1.00(A)	中 1.00(A)	中学校 61.0%	中学校 61.0%		
	県立学校 27.7%	県立学校 27.2%	県立学校 43.5%	県立学校 44.0%	県立学校 43.5%	県立学校 57.8%	県立 1.00(A)	県立 1.00(A)	県立 1.00(A)	県立学校 46.0%	県立学校 46.0%		

注)「授業内容を理解している子どもたちの割合」は、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の結果から実績値を把握していますが、小学校国語・中学校国語の30年度実績値については、平成30年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査の質問項目から削除され、数値が把握できないため「—」としています。

注)「子どもたちの家庭学習の状況」は、全国学力・学習状況調査における児童生徒質問紙調査の結果から実績値を把握していますが、小学生休日・中学生休日の30年度実績値については、平成30年度全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査の質問項目から削除され、数値が把握できないため「—」としています。